

警戒強化レベルでの感染防止対策について（4月11日～）

1 これまでの感染防止対策と現在の感染状況

- 今年に入り、オミクロン株による感染が急拡大し、新規感染症患者が急増したことから、1月20日以降、感染状況等を踏まえながら、県独自の対策やまん延防止等重点措置を講じてきました。
- そうした中、一時期の感染拡大の局面は脱し、50パーセントを超えていた病床使用率も、概ね30パーセント前後で推移しています。
- また、会食、部活動等が原因の感染やクラスターも減少するなど、これまでの対策については、一定の効果があったものと認識しています。
- その一方で、新規感染症患者の数が高止まりで推移していたことから、クラスターが頻発する保育施設や重症化リスクの高い高齢者施設などにおいて「積極的検査」を実施するとともに、国の方針に基づき、積極的疫学調査も当該施設等に集中化することとしました。

2 本県のレベル分類の見直し

- 本県のレベル分類については、今般、オミクロン株の特徴や本県におけるこれまでの対応状況などを踏まえ、医療提供体制への影響を重視することとし、指標、数値及び運用の見直しを行います。
- その上で、見直し後の各指標の状況を総合的に評価・判断し、4月6日からレベル2（警戒を強化するレベル）にすることとしました。

3 4月11日以降の対策の考え方

- 4月11日以降の対策については、変更後のレベルを踏まえつつ、進学・就職・転勤等による大規模な人の移動の影響や、今後見込まれる春祭り・イベント等によるリスクも考慮し、感染拡大を抑え込みながら経済社会活動を維持していく必要があります。
- そのため、警戒を緩めることなく、基本的には、これまで実施してきた日常生活や飲食・会食などに係る感染防止対策は継続します。
- その上で、県有施設や県立学校の部活動等の取扱いについては、別紙のとおり変更することとします。

県民の皆様方におかれましては、これまで県の感染防止対策に御協力いただき、本当に感謝申し上げます。

お一人お一人の感染防止対策の積み重ねが、感染拡大を抑える大きな力となります。今後とも、皆様方と力を合わせて新型コロナウイルス感染症を乗り越えていきたいと考えておりますので、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

感染防止対策等の強化 (4月10日まで)	4月11日以降の対策
1 基本的な感染防止対策の徹底	
<ul style="list-style-type: none"> ■ ワクチンを接種した方を含め、密集・密閉・密接のうち一つでも「密」を避ける。 ■ 家庭内でも室内を定期的に換気するとともにこまめに手洗いを行う。 ■ 子どもの感染防止対策を徹底、高齢者や基礎疾患のある方はいつも会う人と少人数で会う等、リスク低減の取組。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ワクチンを接種した方を含め、密集・密閉・密接のうち一つでも「密」を避ける。 ■ 家庭内でも室内を定期的に換気するとともにこまめに手洗いを行う。 ■ 子どもの感染防止対策を徹底、高齢者や基礎疾患のある方はいつも会う人と少人数で会う等、リスク低減の取組。
2 外出・移動	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 少人数での行動を徹底し、混雑した場所や、感染リスクの高い場所を避ける。特に高齢者など重症化しやすい方は、留意が必要。 ■ 不要不急の都道府県間の移動は、極力控える。 ■ 感染症患者が多数発生している地域との往来は慎重な行動を。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ できるだけ少人数で行動し、混雑した場所や、感染リスクの高い場所を避ける。特に高齢者など重症化しやすい方は、留意が必要。 ■ イベント等に出向く場合は、その前後も含め、人混みを避け、感染リスクが高まる行動は控える。 ■ 感染症患者が多数発生している地域との往来は慎重な行動を。
3 飲食・会食等	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 会食における感染リスクを避けるため、飲食店等を利用する際は、なるべく少人数で黙食を基本とし、会話をする際には必ずマスクを着用。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 会食における感染リスクを避けるため、飲食店等を利用する際は、なるべく少人数で黙食を基本とし、会話をする際には必ずマスクを着用。
4 職場・店舗等	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 人の流れを抑制する観点から、テレワークの活用や休暇取得を促進。特に高齢者など重症化リスクのある方、妊娠している方などへの配慮を。 ■ 密集・密閉・密接の発生リスクが高い、休憩室、更衣室、トイレ、喫煙室等の「居場所の切り替わり」に注意。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ テレワーク、時差出勤等、人との接触を低減する取組を推進。特に高齢者など重症化リスクのある方、妊娠している方などへの配慮を。 ■ 密集・密閉・密接の発生リスクが高い、休憩室、更衣室、トイレ、喫煙室等の「居場所の切り替わり」に注意。
5 イベント等の開催	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 別に定める人数上限や収容率に沿った内容とするとともに、業種別ガイドラインを遵守。 ■ 県主催の不特定あるいは多数の県民が集まるイベント・行事等は原則として中止・延期を継続。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 別に定める人数上限や収容率に沿った内容とするとともに、業種別ガイドラインを遵守。 ■ イベント等の前後を含め、人混みを避け、感染リスクが高まる行動は控えるよう呼びかけを徹底。 ■ 県主催のイベント・行事等は、徹底した感染防止対策を実施した上で開催。
6 県有施設等の取扱い	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 不特定あるいは多数の県民等が利用する県有施設は、原則として休館。 ■ 一般県民への貸し出しスペース等は使用中止。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 多数の県民等が利用する県有施設等では、利用形態に応じ、徹底した感染防止対策を実施。
7 学校、教育・保育施設等の対策	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 国等が作成した衛生管理マニュアル等の継続・徹底。 ■ 県立学校における対策は、原則として継続。(リスクが高い学習活動は控える。学校行事等は原則中止・延期。) なお、部活動については、厳格な感染防止対策を講じた上で限定的に実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国等が作成した衛生管理マニュアル等の継続・徹底。 ■ 県立学校において、リスクが高い学習活動は慎重に検討。学校行事等は密を避け、必要に応じて中止や延期などについて検討。 部活動等は、厳格な感染防止対策を講じた上で実施。(合宿や県外校との練習試合は引き続き禁止。)
8 ワクチン接種、PCR検査	
<ul style="list-style-type: none"> ■ ワクチンの追加接種の推奨。 ■ 感染不安を感じる無症状の方は、PCR等検査を受けるよう要請。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ワクチンの追加接種の推奨。 ■ 感染不安を感じる無症状の方は、PCR等検査を受けるよう要請。